

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業（コミュニティセンターとの連携事業）

「タオルを使って犬を作ろう」を開催しました。



これに、犬の耳や目、鼻をボンドで貼り付け、最後にリボンを取り付けて受講者オリジナルの作品を仕上げました。受講者の中には色のついたカラフルなタオルを持参した方もいたので、出来上がった犬がとても彩り豊かな可愛らしい犬になった方もいました。

ほかにも、木製の洗濯バサミの上に、犬の形に切ったフェルトを貼ったり、折り紙を使って、小さい犬を作成しました。



平成30年2月7日（水）畑本 章子さん（久月人形教室講師）をお迎えし、「タオルを使って犬を作ろう」を開催しました。

講座では、今年は成年ということで、受講者が持参したフェスタオルにフェルトやリボン等をボンドで取り付けて犬を作ることに取り組みました。

まず、受講者は、講師が用意した刺繍糸でタオルを巻き、基本となる犬の形を作り、



受講者は、講師に作り方を教わりながら、お互いにわからない所を教え合ったりして、最後は作品について感想を述べ合うなど、和気あいあいと作品を作っていました。

講座が終了して作成した犬を持って帰る際、受講者は口々に「犬がつぶれないように気をつけて持って帰らなきゃいけない。」と話すなど、愛着のある可愛い犬の作品が出来上がっていました。